

お互いを認め合い、自己存在感を高める指導の工夫

～算数科における、よさを見付けるための振り返り活動の工夫を通して～

特別研修員 生徒指導・教育相談 近藤千香子（小学校教諭）

算数の学習における児童の実態

- ・学習意欲があり、友達の発表をよく聞くことができる。
- ・友達の考えのよさに気付いて、そのよさを生かすことが苦手な児童もいる。
- ・話し合いにおいて、一人一人の活躍する場面が少ない。

【算数の学習における話し合い】

課題を把握した上で、自力解決をし、友達に自分の考えを伝えて、いろいろな考え方を交流し合う。



〈手立て1〉 振り返りカードの工夫

○自分の頑張りや 友達のよさを振り返る

- ・観点で示した内容に○をつける
- ・観点を参考にして、自由記述欄に、自分の言葉で、自分や友達の頑張ったこと、よくできたことを記入

分かりやすく説明ができた。工夫して話せた。



自分と友達のよさを認め合う

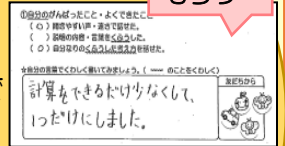
振り返り活動

〈手立て2〉 認め合い活動の充実

○自分の頑張りや 友達から認めてもらう

- ・シールで賞賛し合う
- ・言葉やカードでよさを伝える
- ・全体発表で共有
- ・教室掲示で認め合い

友達からシールをもらう



なるほど！
良い考えだね。

分かりやすく
よかったよ。
読んでね。



シールを貼り合せて
賞賛し合う

ありがとう。
うれしい！

教室掲示された
カードを見合う



算数振り返りカード
～よいところをたくさん見つけよう～

「面積のはかり方と表し方」10/21（金）
4年 組 番 名前（ ）

【今日のめあて】
くふうして面積を求め、
分かりやすく友達に説明しよう。

（分かりやすい説明とは）
○したことが分かる。
○友達の質問に答えてくれた。
○順序よく話せた。

*友だちとの話し合いについて、ふり返って書きましょう。
あてはまること(○)に○をつけてください。(得意つけ)

○自分のがんばったこと・よくできたこと
(○) 聞きやすい声・速く話せた。
(○) 説明の内容・言葉が分かりやすかった。
(○) 自分なりの考え方を話せた。

*自分の言葉でくわしく書いてみましょう。(〇) のことをくわしく
図を見せて、指をさして説明してください。

友だちから

切り取り線

○自分のがんばったこと・よくできたこと
(○) 聞きやすい声・速く話してくれた。
(○) 説明の仕方が、分かりやすかった。(どんなところが?)
(○) くふうして考えたり解き方を話してくれた。

自分のよさを
友達に発表する

自分のよさは、
切り取ってカード
にして渡す

【目指す児童像】
お互いを認め合い、
自己存在感を高める児童

【成果】

- 話し方や説明の内容、自分なりの工夫という3つの具体的な観点と自由記述欄を設けたことで、自分の頑張りや友達のよさについて気付くことができた。
- 発表を聞いていた友達が、自分の頑張りやよさを認めてシールを貼ってくれたり、良いところを見つけてカードに書いてくれたりすることで、自分の考えや答えに自信を持ち、自己存在感を高めることにつながった。
- 友達との振り返り活動の活性化が、より良いコミュニケーションを構築するきっかけになった。

【課題】

- 友達のよさを見つけたカードを交換する活動では、全員がカードをもらえるような手立てが必要である。カードを記入する相手を決めたり、複数の相手にカードを書いたりすることが解決策として考えられる。
- カードを使った伝え合い活動で、言葉を介した交流がもっと増えるような工夫をする必要がある。